

1班 「野洲MIZBEステーションの目指すところ」について

	1. 出会い	2. 自然	3. 防災
共感したこと	新しい発見ができる 他の人の野洲川での遊び方を知りたい 入りやすい導入	自然、林や川が豊かで子どもたちに体験をさせたい	過去の災害を学ぶ
アイデア	飛地だけにアクセス良くしてね 火を使いたい 焚き火 高専とのコラボ 子どもが水にふれられる、火にふれられる	みんなで船をつくって流す（どんぐり、枝を使った工作） 野洲川にもぐって魚にふれあいたい 一緒に森の整備するWSの開催 安心して危険と言われる遊びをしたい 野洲川でDAYキャンプ・料理教室 野洲川の中へ入ってもっと親しめるように（ポート下り、魚つかみ） 林の中で安全に子どもたちが遊べたら良い 野洲川の魚、鳥の種類を知りたい。 桜の樹を植える 琵琶湖の環境保全と野洲川の関係性 屋内の遊び場は駅前など別の場所で	災害時につぶれてしまう拠点にならないよう 備蓄品でBBQ 防災力で競う運動会（賞品つき） 全国各地の防災拠点の情報交流水平展開 防災ステーションのトイレは土日祝でも使いたい 防災の展示などは、大掛かりなものはいらないと思う（パネルとビデオくらい） 子どもから高齢者の方まで川の防災を学ぶのは大事

1班 アイデアカード どんな風に使いたいですか

いつ	誰と	どんな風に
春	親子グループ	芝生、土取場で花見
秋	市民と	グラウンドでスポーツイベント
秋～冬	親子、近所の子どもと	焼き芋、焚き火
休日	高専の学生と	地元住民のふれあいイベント
秋	子ども	木の実などで工作
四季折々	子や孫と	林の中の散策遊び
新年	市民と	ミニ三上山周辺で左義長（火祭り）
夏	大勢の子ども、大人も	水鉄砲や水風船で水あそび
夏	みんなで	花火ができる
夏	親子、友人と	手持ち花火大会
夏	誰かと	川遊び、川下りとか魚とり
休日に	友達と	飛び石で野洲川をわたる
夏	市民と	野洲川でイベント
春、夏	親子、グループ	BBQ（芝生広場）
防災の日	親子で	備蓄品でBBQ、かまどベンチで調理
夏	家族	バーベキュー
月1回	他の拠点の人と	情報交換（防災のこと）
年間通して	1人でも、誰かとでも	温泉（温浴施設）で野洲川の美しい景色を眺めながら温泉につかりたい
いつも	誰かと	防災センター内カフェでくつろぐ
いつも	幼少中の子どもたちが	防災センターで学ぶ（会議室、トイレ、シャワー室、カフェスペース完備）

1班 どんな空間・施設なら使いやすいですか

夏季、暑さが厳しいので屋根のある場所

屋根だと維持が大変なのでポールと天幕はどうでしょうか（春・冬は畳むひさしのような感じ）

野洲市民が一同に集うイベントが必要

オクトーバーフェスを水辺でやる？サマーフェスでも良いか

流しそうめんではなく、流しゼリーなど

野洲市民が集まれる場所

マルシェ・川遊び

竹の利用

ドローン 飛行可能にする

ヘリコプターで野洲川ゆうらん飛行

竹の利用

外の人を野洲に呼ぶ、子供から大人まで楽しめる、季節や天候にかかわらず誘客ができるのは温泉です。能登地震でも温浴施設は重宝されました。

2班 「野洲MIZBEステーションの目指すところ」について

	1. 出会い	2. 自然	3. 防災
共感したこと	健康増進を通して野洲川に触れる 顔を合わせる場所が増えるのはとても大事 子育て中の親御さんの孤立を防ぐ！！ イベント大小に関わらずまめに開催してほしい 個々の市民活動の理解と仲間を増やす場は大切 野外健康遊具の設置	ビワマスが遡上する川環境 素晴らしすぎる！！ BBQ活動の集約 ピオトープを楽しむ 子供達が自然を楽しみながら学べると良い 土木研修場（UAV）の整備 野洲川自然の森の整備で高齢者の生きがい 野洲の自然を満喫する場所を期待	「正しく恐がる」こと 基礎を体験的に学ぶ施設 森の木々、河辺林が防災に大きな役割を果たすことを知ってほしい！！ 水のこわさを教える 防災意識がゆるんでる方もいるので大事 防災意識が小さいうちから自然に学べるのは大事 過去の水害の歴史を学ぶ施設 防災教育は大切
アイデア	川と地域の歴史等を楽しみながら学べるところ フリーWiFi整備 大量のコンセント フォトコンテスト、写真画コンテストの開催 交流拠点のきっかけづくりは誰がするのか？ 高専の学びを分けてもらい、「野洲学」をつくる！！ 天候に左右されないで集まる場所 滋賀県のまちのコイン「ビワコ」のスポットに ミズベスクールの誘致、開催 発酵料理研究所設置（フナズシ、アユなど） ラン&ウォーキングコース スケートボードパーク モンベルのアンテナショップ誘致 バイク（自転車）とたわむれる施設 無煙炭火器で竹炭づくり ストドアステーションキャンプ場 プロギングイベントを実施 「入門レベル」から本格的なレベルまでのスポーツ等の場	整備が必要だと思うが持続していく整備をどうするのか 河辺林の竹を活かして竹細工をする。身近な資源の有用性 高水敷に花畑を コスモスカヒガンバナ 野洲市の全てのこどもがMIZBEステーションで学ぶ「かわのこ」授業を提案します 子ども～元気なシニアまでの健康推進等を目指す施設 「やまのこ」と「うみのこ」を「かわのこ」で結ぶ！！	幅広い年代に学んでもらうにはどうするのか

2班 アイデアカード どんな風に使いたいですか

いつ	誰と	どんな風に
いつでも	一人～多数	防災センター活動後のシャワー
不定期	みんな（小学生）	体験型の防災センター
放課後	一人	水防センター内のカフェで勉強
いつでも	だれとでも ひとりでも	水防センターでゆっくり本を読む
平日	一人	水防センターでテレワーク
冬の晴れた日	希望する参加者	水防センターで無煙炭火器で竹炭づくり
年1回	小学生と	防災学習と体験を行う、かつ地域の歴史を学ぶ
随時	－	森林浴、有用植物を知る散策
随時	親子、友人、地域の皆さん	竹の利活用をする 竹炭、竹細工、竹林整備ワークショップ
秋、冬	一人	足湯
雨降ってない時	一人	森で散歩、ベンチで物思いにふける
晴れの日	孫	森を探検
天気の良い日に	友人や家族と	舟で水上交通を楽しむ（川に詳しい船頭が案内）
夏のあついに	孫	安全な水辺で水あそびしたい
暑い頃	孫	水辺エリアで思い切り水遊び
晴れた日	ひとり	水辺でSUP、カヤック
休日に	家族	川魚を焼いて食べる
天気の良い日に	友人や家族と	水辺で魚や小エビをとる（漁をする）
週末	家族	水と人とたわむれ健康増進と自然の大切さを体感
土日	－	水辺の防災キャンプ 川辺なので川の水も活用
－	－	サウナ 野洲川で冷水利用
すこし空いた時間	一人	きれいな野洲川を見ながらコーヒーのみたい
空いた時間	だれでも	野外健康遊具で体をうごかしたい
幼木踏み倒し後	近隣の自治会、企業、学校	高水敷、低水路でゴミ拾い
夏の休日	友達	高水敷でBBQ
晴れた日に	近隣の自治会、学校	高水敷にコスモスカヒガンバナを植栽
毎日	テニス愛好家	テニスコートで練習や試合をする
春・秋の晴れの日	孫	土のエリア、泥（砂）遊び
随時	高専の先生や学生さんと	学びを分けてもらう、何か勉強会とか

2班 どんな空間・施設なら使いやすいですか

水防センターにシャワーがあるといい

フリーWiFiやコンセントが整備された水防センター内のカフェやフリースペース

スパ&温泉施設

足洗いシャワー設備

無機質な建物でなく木を活かしたものに

森のベンチ

夜 イルミネーションができる配線

子どもの遊具施設

レンタルカヤック、SUP、マリンシューズ、ライフジャケット

ZIP ライン（森と川を結ぶ）

ステージ

手ぶらでも利用できるBBQ台（防災ベンチ活用）の整備

トイレ、手洗い場など衛生設備

炭火装置

山、野洲川、琵琶湖、防災、それぞれによく通じているプロフェッショナル人材がいること。知見の明るい人がいること。

3班 「野洲MIZBEステーションの目指すところ」について

	1. 出会い	2. 自然	3. 防災
共感したこと	市民が気軽に散歩できる場所 琵琶湖、野洲川の観察、琵琶湖の魚を食する	子どもや市民が川遊びを通して自然に親しめること 水生生物→環境学習	過去の水害の歴史を学べる場所にしたい 大きな規模の防災訓練が可能、心構えができる 子どもたち野洲川の歴史を学び防災防災の担い手の訓練場所 過去の災害を体験できる場所
アイデア	釣り公園など設置すると良いのでは？ 野洲川水辺のほとりは浅くなっている事 グラウンド利用、老人の楽しむ広場づくり 多目的エリア（グラウンド）の利用方法も定めると方向性が見えるのでは？ 屋外コンサートができる ミズベステーションのアイドル創出 インスタで映えるスポット 聖地化 駐輪場のバンク 全国大会or国際大会 野洲川水辺は常時水が流れている事 噴水の整備 経済活動が活発に 夏のクールスポット 野洲駅からの直近の道が必要 毎週イベントができる環境 ミニ三上山付近にグラウンドゴルフコースで楽しむ スケートボードの施設 いかだ競争大会の実施 駐車場は多く無料であること	川遊びだけでなく、命を守るとりくみも大事ではないか カブトが取れる森林整備 水辺へ入るため川の流れや足元の整備 つりができる場所 高等学生による環境学習で→ビオトープ 貴重な森を最大限生かしたとりくみをカヌー、カヤック 小さな水族館の設置など ビオトープ等を設置して自然学習につながる	子どもたちがグループ学習できる資料展示が必要 災害時の道路状況 完成後は毎年出初式をこの場です 自衛隊のヘリコプターが見れる ヘリポート、外からの支援を受けやすくする

3班 アイデアカード どんな風に使いたいですか

いつ	誰と	どんな風に
年1回	市民、防災担当	大規模防災訓練（ヘリコプター使用）
平日、土日	子ども	乗馬体験、動物と触れ合い
良い天気の日	ペット	ドッグラン
年中	自転車愛好家	マウンテンバイク
常時	非農家	農業体験エリア
土日祝日	市民と高専生	高専生と学園祭、文化祭等で触れ合う
気候のいい休日	家族と	野外コンサート
春～秋	音楽好き	野外フェス
よい天気の日	家族	キャンプ場
春、秋に	ー	水辺広場とミニ三上山 バーベキューとグランドゴルフ
夜	市民と	ナイトイベント
かぶとの生育期	地域の子ども会	どんぐり広場で生体観察する
全国サミットのような会議	参加者	野洲に滞在するためのホテル レセプションホール
常時	事業者	地域情報発信FMサテライト
4年に一度	世界中の人と	川の魚つり世界大会を行う
土日祝日	市民	各県の防災ヘリ、県警 ヘリの展示、試乗
アユの産卵期	高専学生＋小学生	水辺で産卵床づくり
夏期	孫と	野洲川でラフティング、川下り
夏休み	孫と	水辺での魚つかみ
冬	子どもたち	火あそび
夏	地域	花火大会

3班 どんな空間・施設なら使いやすいですか

テント、コンセント、水道、きれいなトイレ

駅からまっすぐの道と川沿いの車道

YASUモニュメント

電気自動車の充電設備

伐木訓練会場

魚釣り広場

噴水

ビオトープ、小さな水族館

日よけの屋根

とび石

キャンプ向けの水場（炊事場）、コンロスペース、テントスペース

4班 「野洲MIZBEステーションの目指すところ」について

	1. 出会い	2. 自然	3. 防災
共感したこと	高齢者の方も集まりやすい場所 市民外の人も 自然とあそべる 気楽にあつまれるところ 人が集まる	自然をなるべく生かす 魚とふれあう	野洲川放水路ができた歴史について学べる
アイデア	風景を楽しめる場 マルシェができる 駅から近いので定期的なイベントの開催、オクトーバーフェスなど パンプトラック アーバンスポーツ大会 SUPイベント カフェ、レストラン等、色々と、出会いは大切 ボランティアの場づくり アーバンスポーツ練習会 キャンプorBBQ とにかく市・外にかかわらずコマーシャルをして人が集う スポーツイベント	川であそべる 鳥や魚の保全 子どもが自然にふれる場所 森林・河川を利用したイベントの開催 川を近くに感じられること 体力アップ 川遊びでギアがレンタルできるとよい（なるべく安く） 水辺で遊ぶ時に荷物を入れておくロッカーが欲しい（タダだとうれしい）	ボートなどで水害の訓練をする 児童の防災学習の場所として 市民の防災訓練の拠点として利用 交通便のよい所

4班 アイデアカード どんな風に使いたいですか

いつ	誰と	どんな風に
いつでも	外国の人（野洲に住んでい	イベントなどで、人に出会う（仲良くなれるといいなあ）
秋	全国のスラロームスケータ	坂を利用し、大会
休日	高専の学生、ボランティア	ステーションの保全
休日や長期休み	高専の学生	交流会（スポーツ、学習）
朝夕	特定なし	森林ゾーン散歩する（体力アップ）
休みの日	全国のスラロームスケータ	スラロームスケートボード大会
平日	幼、小、中	防災センターで防災を学
時間あるとき	家族で	食事する
いつでも	だれでも	ウォーキングコースの設定を。歩ける
気候の良い平日	高齢者（母や父）	自然の中を散歩する
休暇	友達	どんぐり広場の散歩や水防訓練見学（楽しむ）
夏	親子で	川に入って魚つかみ、BBQ
休日	家族で	芝生の上で遊ぶ、食事する
一年中	家族、知り合いと	水辺広場でBBQ
主に夏	友人と	SUP、カヤックなどで遊ぶ
ー	ー	川辺で魚とり
朝か夕方	家族と	ミニ三上山から日の出・日の入りをおがむ
団体（加入）の会員と調整	会員	全体から、雰囲気を決める
休みの日	練習会参加者	パンプトラックorスケートボード場

4班 どんな空間・施設なら使いやすいですか

スケボのロードをつくる（300m）

夜間でも活動できるよう照明灯を整備、緊急時は夜間作業の照明として利用

トラックを出来れば高規格で！内側は芝生！高専生の陸上部やサッカー部でも利用

50年後も持続する施設に

スポーツ施設はその種別の大会ができるような企画で整備

交通アクセスは安全性、バスの増便、駐車場確保

魚とりが安全にできる

対岸の守山と共同で考える

温泉

日陰が必要

里山として残す

5班 「野洲MIZBEステーションの目指すところ」について

	1. 出会い	2. 自然	3. 防災
共感したこと	重要なエリアとなるため カフェなどビジネスエリア ココにしかない施設がほしい ココに来る理由があるMIZBE 企業をよぶ 学生との接点となる	子ども増やすため 幼児が喜ぶ場所 保育園、幼稚園の散歩・遠足コース 子供達が自然に親しみ、学ぶことができる 自然豊かな野洲を表す「森・草原・水の流れ」 小学校の自然体験・観察コースにもなる 野洲川 魚を知る（生息） 野洲川での子どもたちふれあい 地域のボランティア団体、高専も整備に参画できる、体制ある 自然を育む ミズスタやす	市民がたくさん来る場所に 体験する機会 水難を子供達と共に学 体験型なのかどうか？ AI教育 過去の災害を地域の方々から語ってもらう場に（語り部活動）
アイデア	できるだけ禁止しないこと シャワー機能、川をプールに テントで泊まる体験 BBQができれば 魚などをつかまえてそれを食べる スケートパーク、ボルダリング 滋賀のストリートバスケットの聖地に！ アーバンスポーツに特化！ 野洲川の水を入れた子どもの遊び場 地域戦略 ヘリポート周囲はスケボーエリア 都市決定公園にしてから、P-PFIにて整備。収益を維持管理に回す。 ボランティア団体が整備に参加できる環境（行政でコーディネート） スケボー、BBQ	川遊びを安全に！！ ビオトープ やまのご事業で使えるように。P-PFIで整備する 他の町の人々が来たくところ 魚を育てる教育 子どもたち（家族）で持ち込みキャンプできる 野洲駅から無料バスで 水辺で遊べる：一定のエリアで希望ヶ丘にある浅い清流 飛び石 水辺で遊べる：魚とり、魚釣りできるエリア 水辺は子供が水遊びできる（石部頭首工にある多自然形魚道を落差工右岸に設置し安全に遊べるエリアに） エリア一帯は樹林を可能な限り、緑豊かなエリアとする 特に外枠エリア、通路周囲に高木、河川敷含め、芝生エリアも所々樹木（高木）そのまわりにベンチ 手作りのいかだ、ボートなど浮かべて川下りイベントできるような 船降ろし、引き上げできる 川の中に石ころ投げできる河原	小学校の自然観察会のメニューに落差工、魚道の説明入れる 駐車料金は キャンプできるか

5班 アイデアカード どんな風に使いたいですか

いつ	誰と	どんな風に
いつも	子ども	巨大な砂場、土遊び
休日	子ども、孫	キッチンカーを集めて
オープニング	ー	西川たかのりさんの出席
いつでも	遠い親戚	野洲のPR
いつも遊んだあと	ー	お風呂に入って帰りたい
いつでも	ペットと	ペットを遊ばせる
学祭	生徒、子どもたち	ふれあい、学び
ー	ー	パーキングでラジコンレース
年中	バスケット仲間や子どもと	ストリートバスケットがしたい
春	家族	森林ハイキング 桜植林希望
休日	家族、友人	キッチンカー 駐車場で
年中	子どもたちと	森林、高木林エリアで高木の周りを巡る螺旋階段（安全に）つけたツリーハウス
各季節	地域の子どもや大人	水生生物調査、昆虫、水質調査、野鳥観察など
春あるいは秋	小学校の子どもたちと	自然観察会、自然体験会で森の散策と合わせて水辺の探索も行う
ー	ー	畑（体験）
冬	子どもたちと	ミニ三上山でたこあげ、積雪時は雪そり遊び
休日	多くの人が	マルシェで楽しむ
気持ちいい時期に	みんなと	フェスで楽しむ
夏	子どもたちと	川遊び
初夏～秋	子どもたちと高専生	竹いかだ、ボート等高専生の高専祭り、文化祭で地域の子どもたちに川下りさせるイベント
普段から	だれでも	水防センターで多目的に使える場
夏、1回	どんな人でも	花火大会の復活（会場）
夏	子どもたち	野洲川 魚つかみ
夏	子どもたち	落差工そばの多自然魚道で魚とり、水遊び
普段から	だれでも	水防センターを河川寄りにして河川空間のオープンカフェ（エリアも増やすように見せる、高専の食堂と被らないメニュー内容）
いつでも	特に子ども	森林ゾーン フォレストアドベンチャー
普段から	どんな人でも	水防研修、防災啓発コーナーを水防センター内に設置し、過去の水害を知っている高齢者がボランティアで講演してもらう（災害も語り継ぐ）
普段（特に休日）	親子連れ	水防センター キッズコーナー
休日	友人と	ミニ三上山のぼり（山として認定してもらえれば、滋賀県で一番低い山にする）
年に2回（春と秋）	どんな人でも	芝生広場でマルシェ、野外フェス、キャンプ、アウトドア
ー	若者	若者が夢を話し合う場
ー	子ども、親	子ども同士、親同士が共有しあう場
ー	だれでも	過去の災害を再認識してもらう場

5班 どんな空間・施設なら使いやすいですか

各小学校でステーションの教育

巨大砂場

ストリートバスケットコート（3×3）

ひなん体験

幼稚園、小学校、中学校相手の防災学習

様々な言語での案内（英語、中国語など）

弁当屋

ヘリポートでスケートボード

花火大会 場所使う

ベンチをたくさん 休める場所

バス停

スポーツ大会を行う

河川高敷域にも木陰必要 まわりにベンチ

湖魚を食べられるように

いけす養殖（川魚）

アーバンスポーツパーク

ドラム缶風呂

オートBBQ施設

屋根なのかそれっぽい何か

SNS映えめざす

MIZSTA周回マラソンの駅伝大会 小学生、中学生、一族

語り場（カタリバー、katariver）

冬は寒いのでカフェがもうかる（ホットコーヒー等）

夏は暑いのでカフェがもうけが多くなる？（フローゼン、かき氷、ソフトクリーム）

スケートボードの場所は、住宅地や高専から離れた場所で、時間も夜間できないように（騒音対策）

駐車料金はとるべき。その収益で維持管理にまわす。（とらないから始めて途中でとるようになると反発が多いはず）
（草津湖岸の事例、有料にしないと勝手に停めて放置される恐れ）

土日に来人が集まるはずなので高専職員の駐車場を土日に開放するか、事前に連携をはかっておくべき

ドッグランができてペット連れでもokになるように。ボール遊びは高水敷でできるように。芝生広場ではNG（ルールを
しっかり決める）

1階のカフェや多目的スペースはガラス張りの建物でオープンな空間へ。暑い・寒いに対応できる施設になるように

市三宅妙光寺バイパス国8バイパスの早期供用開始によりもっと近くなって利用しやすい周辺環境へ

シャワーのある施設、みどりの森のまきの活用

「自然を育むミズスタやす」愛称「子どもたちも自然を学ぶ」

保育園、幼稚園の野外散歩・遠足コース、小学校の自然観察コース（森・草原・川）、中高大学生の自然イベント開催地